

## 西村良二教授の「心の医学」講座

## 思春期の心を理解する

思春期に至ると、内部から本能的な衝動が湧いてきます。それは攻撃力や生命力、あるいは性的な衝動です。子どもの時には体験したことのないものがこみ上げてきて、自我はこれと対決しなければなりません。

衝動が高まると、それをもとに不安が起き、さまざまな空想や願望が湧き上がります。これにどう対応していくのか。これが思春期の1つの課題です。

やがて周りの人や社会とどう付き合っていくか、という課題も登場してきます。ここに人格の再編成や自我の構造の再構築が生じるのです。その途上で、本能的な衝動と自我の2つがぶつかり合い、重なり合って実に複雑怪奇な思春期の現象が起こってくるのです。

この講座は、思春期の心の理解とその対応についての話です。



## 【講師】 福岡大学医学部 西村良二教授

福岡県出身。九州大学医学部卒。広島大学医学部教授を経て、1999年から福岡大学医学部精神医学教室教授。2015年から現職。専門は臨床精神医学や精神分析学、児童思春期精神医学。

## 【講座日】 火曜日（月1回）18:30～20:00

## 【受講料】 全6回分一括 17,772円（消費税込）

受講料 14,904円（2,484円／1か月）

維持費 2,268円（378円／1か月）

教材費 600円（100円／1か月）

## 【会場】 福岡大学病院新館多目的室

（地下スターバックスコーヒー横）

福岡市城南区七隈7丁目45-1

（地下鉄七隈線 福大前駅徒歩1分）

講座日	テーマ
10月10日(火)	思春期の若者の心の理解とかかわり方（前編） キーワード⇒思春期の発達段階の特徴、第二次性徴、新しい自己
11月7日(火)	思春期の若者の心の理解とかかわり方（後編） キーワード⇒思春期の精神病理の変遷、社会や文化、家族の影響
12月5日(火)	思春期の家族の4つのタイプ ～家族療法から見えてくるもの キーワード⇒家族の力を使っでの援助、システムとしての家族
1月9日(火)	思春期と家族の物語 ～思春期の親ガイダンスからみえてくること キーワード⇒人はなぜ結婚するのか、親の物語、家族のライフサイクル
2月6日(火)	思春期と仲間体験 キーワード⇒集団についての精神力動、同性の仲間体験の意味
3月6日(火)	映画にみる思春期の心 キーワード⇒親からの分離、同性の友だちの意味、親の心

-お申込み・お問い合わせ-

## よみうりFBS文化センター

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野2-11-15 KMMビル別館2階

TEL: 093-511-6555 FAX: 093-541-6556

メール: [yomiuri-fbs@tempo.ocn.ne.jp](mailto:yomiuri-fbs@tempo.ocn.ne.jp) HP: <http://yomiuri-cg.jp>

